

【別紙6】＜法人理解、内部統制整備評価及び虚偽表示リスクの識別・評価（社会福祉法人）＞

固有リスク識別・評価

統制リスク識別・評価

発見リスク
の決定

法人理解（法人全体）
法人理解（事業計画）
法人理解（当初予算-法人全体）
法人理解（補正予算-法人全体）
法人理解（ＩＴ概括理解）
法人全体レベルのリスク
法人理解（会計処理基準準拠）
法人理解（表示基準準拠）

内部統制の整備・運用（全体的な統制）
内部統制の整備運用（管理規程等）
内部統制の整備・運用（ＩＴ全般）
内部統制の整備・運用（ＩＴ業務処理）
内部統制の整備・運用（決算財務報告）
内部統制の整備・運用（経理事務）
内部統制の整備・運用（資金運用管理）
内部統制の整備・運用（業務プロセス）
内部統制の整備・運用（利用者預り金管理）（※2）
内部統制の整備・運用（資金弾力的運用管理）（※2）

リスク評価手続

法人全体の重要な虚偽表示リスク

リスク対応手続

財務諸表等の重要な虚偽表示リスク

法人理解（※1） （社会福祉事業種類別）
法人理解（当初予算-拠点区分）
法人理解（補正予算-拠点区分）
法人理解（法人事業業績）
重要な虚偽表示リスク

内部統制の整備・運用（資金運用管理）
内部統制の整備・運用（業務プロセス）
内部統制の整備・運用（利用者預り金管理）（※2）
内部統制の整備・運用（資金弾力的運用管理）（※2）

リスク評価手続

重要な虚偽表示リスクの識別・評価

リスク対応手続

（※1）老人福祉、総合障害、精神障害、知的障害、身体障害、児童福祉、子育て支援・保育、医療、生活保障、その他
（※2）特定の事業種別に適用